



みやき町

こんにちは

2021.12月議会

No.57

議会

です。

～ほんげんぎょう祭り～
無病息災とコロナの収束を願って!!
(撮影日 令和4年1月8日 白石神社広場)

Contents ・主な内容・

議会挨拶	2
第4回臨時会・12月定例会	3
決算審査報告	6
一般質問要旨	10
一般質問・13名が町政を問う	11
編集後記ほか	24

各庁舎、こすもす館ロビーに設置のテレビで議会中継を視聴できます。
また、スマートフォンやタブレット端末でもインターネット議会中継を視聴できます。

[みやき町議会中継](#)

[検索](#)



謹んで新春のお慶びを申し上げます



議長 田中 俊彦

輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。
日ごろより町議会に対するご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

旧年は、新型コロナウイルス感染拡大防止によるさまざまな自粛と与儀なくされ、また8月の大規模災害等により日々の暮らしが思うようにできず非常に心残りの年であったと思われま

す。一方、東京オリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍、野球の大谷翔平選手の活躍など、勇気と感動、希望を与える年でもあったのではないでしょうか。

このような中、町ではメディカルコミュニティセンターの完成により、一人ひとりが健康づくりに取り組んで頂き、健康の維持・増進を図り「健康長寿のまち」の更なる推進に寄与するものと思

います。今年が開かれた議会に取り組み、多くの皆さまの声を町政に反映させるべく、コロナ感染症状況を考慮しつつ感染対策を期した上で少しでも多くの意見交換の場を設けてまいります。

特に、交通弱者対策としてのデマンドタクシー導入、免許返納や高齢により交通手段に乏しくなった方々への買い物物支援助策など執行部としてしっかり議論してまいります。

今年がより一層良い年でありませうお祈り申し上げます。



(後列左から)平野達矢議員 益田 清議員 宮原宏典議員 大曲隆則議員 中尾純子議員
(中列左から)牟田秀文議員 岡 広明議員 岡 友清議員 目野さとみ議員 大石安弘議員
(前列左から)古賀 通議員 園田邦広議員 田中俊彦議長 松信彰文副議長 本村鶴夫議員

令和3年 第4回臨時会 会期11月29日

議案および採決結果（件名は一部省略しています）

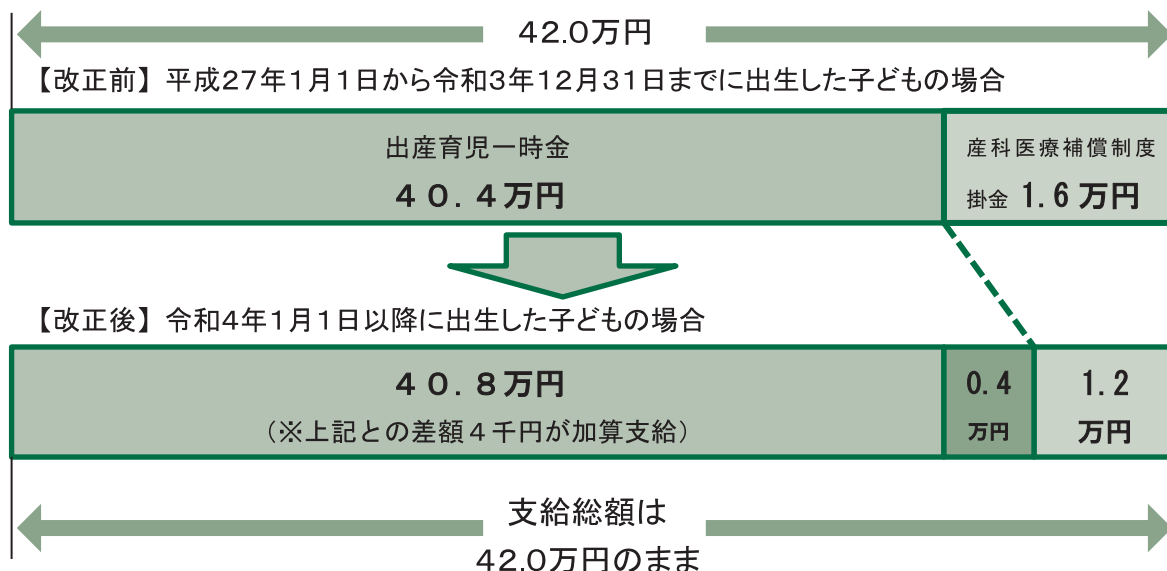
条例改正	みやき町職員の給与に関する条例等の一部改正	全員賛成
【内容】 期末手当を年間で0.15月分（特別職0.1月分）引き下げる改正。議会議員の期末手当についても、町長、副町長、教育長の手当の改定に準じて算定。55歳を超える職員は、標準以下の勤務成績では昇給しないこととするもの		
補正予算	一般会計補正予算（第5号）	全員賛成
【内容】 7,597万4千円を追加し、146億7,675万3千円とする。条例改正に伴う手当およびそれに伴う共済費の減額、令和3年8月豪雨による災害復旧費の増額など		
補正予算	下水道事業特別会計補正予算（第3号）	全員賛成
【内容】 42万3千円を減額し、14億1,259万8千円とする。条例改正に伴う手当およびそれに伴う共済費の減額		

令和3年 第4回定例会（12月） 会期12月7日～12月15日

議案および採決結果（件名は一部省略しています）


条例改正	みやき町国民健康保険条例の一部改正	全員賛成
【内容】 産科医療補償制度掛金(※)の見直しに伴い、出産育児一時金の支給額を40万4千円から40万8千円に引き上げるもの。令和4年1月1日施行		


《 出産育児一時金の支給額引き上げのイメージ 》



※『産科医療補償制度』とは…

医療機関等が加入する制度で、加入医療機関で制度の対象となる出産をし、万一、分娩時の何らかの理由により重度の脳性麻痺(まひ)となった場合、子どもとその家族の経済的負担を補償するもので、分娩機関に過失がなくても補償金が支払われる制度

工事請負契約	社会資本整備総合交付金事業『天建寺団地』建替工事	賛成 13 反対 1
<p>【内容】天建寺団地は、建設年度が昭和47年～53年と古く老朽化が激しいため、非現地建替で計画</p> <p>◇工事概要：敷地面積6,103㎡、建築面積853.20㎡ 床面積3,127.53㎡、鉄筋コンクリート5階建 3LDK20戸、2LDK20戸の合計40戸の建設</p> <p>◇契約の方法：公募型指名競争入札</p> <p>◇請負金額：7億9,088万6千円(含消費税)</p> <p>◇契約の相手方：栗山・平野建設工事共同企業体 (代表者) (株) 栗山建設 (構成員) 平野建設 (株)</p> <p>◇工期：R3年12月15日～R5年1月31日</p>		
		
		「天建寺団地」建替予定地

指定管理者の指定	『養護老人ホーム南花園』の指定管理	全員賛成
<p>◇指定管理者：みやき町社会福祉協議会</p> <p>◇指定期間：令和4年4月1日から5年間</p>		
<p>※『指定管理者制度』とは…</p> <p>多様化する住民ニーズに、より効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら住民サービスの質の向上と経費の節減を図ることを目的に平成15年9月に創設されたもの</p>		
		


元副町長がふるさと納税返礼品納入業者の取締役を務めていたことについての特別委員会の設置について	賛成 5 反対 9
---	--------------

令和3年度 補正予算関係 【全議案 可決】

会計の名前	補正額	補正後の総額	採決結果
一般会計補正予算(第6号)	3億2,253万3千円	149億9,928万6千円	全員賛成
下水道事業特別会計補正予算(第4号)	(一般会計繰入金等) 1,800万円 (町債) △1,800万円	14億1,259万8千円	全員賛成
ふるさと寄附金基金特別会計補正予算(第4号)	21億3,693万7千円	91億1,749万3千円	賛成 13 反対 1

主な一般会計補正予算を紹介




〈繰越明許費補正〉

事業名	金額	理由
偉人マンガ制作活用事業	524万2千円	製作に係る調査に期間を要する見込であり、年度内の完了が困難であるため
		

〈主な一般会計補正歳入予算〉

項目	補正額	説明
国庫負担金	1,050万円	障害児通所等給付費負担金（1,000万円）などの増額
国庫補助金	2億1,995万円	子育て世帯への臨時特別給付金事業費補助金（2億687万1千円）、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（772万3千円）などの増額
県負担金	525万円	障害児通所等給付費負担金（500万円）などの増額
県補助金	1,762万7千円	営農再開・ ^{そうせいじゆせい} 草勢樹勢回復等被害対策事業費補助金（813万5千円）、佐賀県農業用機械等被災者支援事業費補助金（693万3千円）などの増額

〈主な一般会計補正歳出予算〉

項目	補正額	説明
障害児給付費	2,000万円	就学前の児童が利用する「児童発達支援」と「放課後等デイサービス」に関する費用
子育て世帯への臨時特別給付金 	2億450万円	国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、子育て世帯の児童を養育している者（年収960万円以上の世帯を除く）に対し、0歳から高校3年生（平成15年4月2日生～令和4年3月31日生）までの子ども一人当たり5万円の現金を支給。4,090人分
農業用機械等被災者支援事業費補助金	1,158万7千円	令和3年8月豪雨により被災した農業用機械の取得・修繕に係る費用の3/10の県補助金に、町が2/10を上乗せし補助
営農再開・ ^{そうせいじゆせい} 草勢樹勢回復等被害対策事業費補助金 	886万4千円	令和3年8月豪雨により被害を受けた農業者を支援する県単独の補助事業 ① 農業協同組合が農業者に令和4年産の作付けに用いる水稻および大豆種子を供給するために要する経費の1/3の県補助金 ② 被災した作物の次期作等の栽培開始に必要な生産資材(種子、種苗等)の購入に要する経費の1/3又は1/2の県補助金に、町が1/10を上乗せし補助 ③ 被災した作物の草勢・樹勢の回復のために必要となる生産資材(薬剤、肥料等)の購入に要する経費の1/3又は1/2の県補助金に、町が1/10を上乗せし補助 
まちづくり水路工事	4,393万2千円	新規認定こども園（メディカル北側）整備に伴う周辺整備について地区の協議により大雨時の冠水対策として、園西側既設水路の改修工事を行うもの。水路延長150m

令和2年度 決算を認定（一般会計・特別会計）

各常任委員会は11月1日・2日・4日・5日の4日間にわたり、また、ふるさと寄附金事業特別委員会は11月8日に各会計の予算が適正かつ効果的に執行されたかなど厳正に審議を行った結果、各会計決算は12月15日の本会議において全員賛成または賛成多数にて認定されました。

各委員会の決算審査の結果および所見を次ページより掲載しています。

総務文教常任委員会 決算審査の結果および所見（抜粋）

（1）令和2年度 一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）〈賛成多数〉

① 町税3税の滞納繰越分について、徴収率47.27%で、前年度に比べ0.61%の増となっており、徴収強化の努力は評価するものの、町税3税の不納欠損が83万1,803円となっている。税負担の公平性から安易な不納欠損処理は極力避け、滞納者の対応を見極め法的措置も視野に徹底した徴収努力を望む。

② 令和2年度普通交付税は、合併算定替から一本算定へ移行する激変緩和措置期間が終了し、令和2年度からは一本算定となった。今後、計画的な行財政運営と財政の効率化により財政の健全化に努めてほしい。

③ ふるさと寄附金基金特別会計よりふるさと寄附金基金を取り崩し、16億4,455万3千円を繰り入れている。今後は、新型コロナウイルス感染症の影響も考慮し多くの寄附は望めない状況も想定され、ふるさと寄附金基金の取り崩し、財源充当については、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図ってほしい。

④ 持丸古民家整備事業は、令和2年度利用者数1,344人。初期目的の地域コミュニティ、農業体験、六次産業化等の拠点施設として、積極的な事業推進に努力してほしい。また、農地については、観光農園として集客を望むのであれば、他の自治体に無い観光客増加となる農園整備を検討してほしい。



⑤ 防災行政無線は、特に昨今の異常気象時の屋内では聞こえない、聞き取れないなどの声がある。今後、さらなる安全安心の向上の観点から防災行政無線と併用した屋内受信機器の導入を検討してほしい。

⑥ 文部科学省のGIGAスクール構想は、児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる学習環境の実現を目指すこととなっており、令和3年9月末には、全児童生徒一人一人がそれぞれ端末を持つこととなった。しかしながら、端末を児童生徒の学習向上に役立てるには、教職員の指導力、スキルアップが求められる。早急にタブレットPCの活用指導力向上のための研修充実を図り、教職員の指導力、スキルアップを図ってほしい。

⑦ まちづくりいきいき女性クラブ事業は、全57地区のなか昨年より1地区増え43地区で活動中。地区においては、核家族化の進行や新規転入家族の増加などにより、従来の地区生活の慣習が希薄化している。町内、各地区における暖かい人間関係を取り戻すため、女性パワーを結集したこの事業を全地区での実施を望む。また、事業を担う推進員相互の連携策の構築が望まれる。

（2）令和2年度グリーンパーク推進整備事業基金特別会計歳入歳出決算認定〈全員賛成〉

① グリーンパーク推進整備事業基金特別会計の事業費の財源は、グリーンパーク推進整備事業基金の繰入金であり、基金残高は令和2年度決算で6,269万7千円を取り崩し、1億8,264万2千円となっている。今後の事業推進に当たっての財源の確保、事業の縮小・削減の検討も踏まえながら適正化を図ってほしい。

産業建設常任委員会 決算審査の結果および所見（抜粋）

(1) 令和2年度 一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）〈全員賛成〉

① 以前から指摘していた町営住宅使用料の高額滞納者の退去と併せ、これまで滞納した住宅使用料の徴収についても、法的措置も含め強く進めていくべきである。また、今後の滞納対策の強化についてもより一層の努力を望む。

② 佐賀県農業次世代人材投資資金事業費補助金について、新規就農者に対して、町の基幹産業である農業の発展のためにも10年程度補助を継続できる制度とする必要があるのではないか。



③ 元福豊コンクリート跡地を10年間の契約で貸し付けているが、早期に売買契約を締結するよう努力してほしい。

④ 農業委員等に対する研修を推進し、知識と資質向上に努めてほしい。

⑤ 大字中津隈の違法盛り土について、周辺住民の生活環境の保全および生活の安全に資するため所有者に対し早期の是正を強く求めてほしい。

⑥ より良い住民サービスが提供できるよう、できる限り正規職員で対応してほしい。

⑦ 町内の道路橋りょうについては老朽化、摩耗、破損している箇所について、人命にかかわる事案がおこらないように必要な箇所は、予算を増額して早急に対応すべき。また、道路標示にかかる事業所管を建設課所管とすべきである。

⑧ 職員派遣委託料について、民間企業から派遣を受け行ってきた事業において、希望する町民へのデータの共有や栽培指導に生かしていくべき。



⑨ 一木一草チャレンジ補助金について、これまでの各団体の実績等を分析し、事業としての総括を行ってほしい。

⑩ 町内各地区で空き家が増加しており、空き家対策協議会において、今後の町内の空き家の活用方法等について協議していくべき。

(2) 令和2年度 下水道事業特別会計歳入歳出決算認定〈全員賛成〉

(3) 令和2年度 工業用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定〈全員賛成〉

(4) 令和2年度 住宅用地取得造成事業特別会計歳入歳出決算認定〈全員賛成〉

民生福祉常任委員会 決算審査の結果および所見（抜粋）

（1）令和2年度 一般会計歳入歳出決算認定（分割付託分）〈全員賛成〉

① 保育所入所者負担金は収入未済額が164万8,850円となっている。3歳から5歳児の保育料は無償化されているので、0歳から2歳児の滞納分を卒園までに徴収できるよう分割納付等での相談、対応など今後とも徴収努力を望む。

② 緊急通報システム事業は、緊急時にボタンを押すことで、24時間対応の警備会社へ通報が届き迅速な救急・防犯活動が行われる。緊急通報装置は、固定電話の回線が必要であるため自宅に固定電話がない方には電話貸与等の助成をしているが知らない方も多い。一人暮らしの高齢者等が安心して生活できるよう事業の周知強化への取り組みを図ってほしい。

③ 放課後児童クラブは、利用児童の活動スペースが狭く三密の状態になることが心配される。小学校の空き教室等を活用するなど施設・環境整備を行い、感染症予防対策を求める。また、日頃から事故等の緊急事態を想定し危機管理意識の向上、事故の未然防止および事故発生時の迅速な対応で児童の安全確保に努めてほしい。



④ 委託業務を、随意契約により総務課で一括契約されているが、安易に随意契約するのではなく競争入札により公平な形で事業者を決定し、支出を明確化していくべきである。また、業種によっては地場産業の育成と地域活性化を視野に、専門にしている地元業者を活用するなど、委託業務全般の改善を求める。

⑤ PET検査費助成事業は、全町民を対象に費用の一部を助成しているが、脳ドック検査費助成事業は、特別会計で40歳以上75歳未満の国保被保険者を対象に費用の一部を助成している。より多くの町民が検査を受診できるよう一般会計において全町民を対象とした脳ドック検査費助成事業を検討してほしい。

（2）令和2年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定〈全員賛成〉

① 特定健診受診率は、コロナ禍での受診控えや台風、大雨、コロナの影響による健診日程の減により受診率を下げており受診率向上の取り組みに期待する。また、みやき町は近隣の市町と比較すると国保被保険者のうち前期高齢者（65歳～74歳）の割合がかなり高いため、前期高齢者を重点的に積極的な受診勧奨等による受診促進に向けた取り組みおよび各種健康教室などへの参加者増の対策を図ってほしい。

（3）令和2年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定〈全員賛成〉

① 今後「団塊の世代」が75歳に到達し、医療費の増加が見込まれるため病気の予防や健康づくりの推進など医療費増加の抑制に、佐賀県後期高齢者医療広域連合と連携を強化した取り組みに努めてほしい。

ふるさと寄附金事業特別委員会 決算審査の結果および所見（抜粋）

（1）令和2年度 ふるさと寄附金基金特別会計歳入歳出決算認定〈賛成多数〉

① ふるさと寄附金を活用した事業については、寄附者が希望した用途を尊重し、明確かつ効果的な活用に努めてほしい。

② 令和2年度ふるさと寄附金利活用事業1億2,429万4千円は、みやき町の将来につながる事業、公益性のある事業に活用すべきである。また、町内外問わず広くアイデアを募集し、事業交付の補助により、事業を実施することとなっているが、事業の成果・効果を検証し、ホームページ・広報紙等により明らかにしてほしい。

③ ふるさと寄附金に係る新制度では、返礼品は寄附額の3割以下の地場産品とする基準とされている。ふるさと寄附金の獲得には、新しい魅力ある地場産品の返礼品開発が必須と思われるが、公民連携、関係団体との協力を図り努力してほしい。



④ ふるさと寄附金に伴う返礼品取扱業者については、町内産業の振興および地域活性化に繋げるためにも募集要項を示し、他市町同様広く公募してほしい。また、返礼品の種類、件数、金額についてもホームページ・広報紙等により明らかにしてほしい。

⑤ 地区安全安心いきいき特別交付金事業については、対象事業も幅を広げ、コミュニティの醸成に寄与する事業とされている。町民の方々に対して適正な情報提供を行うとともに、明確な基準、要綱を制定し、効果的な事業活用の推進を図ってほしい。また、交付金額の配分方法についても、地区の規模の格差を考慮し、従来の均等割に加え、人口割、面積割等の算定方法の追加も検討してほしい。

⑥ ふるさと寄附金基金繰入金32億3千万9千円のうち、6億7,969万9千円は、前年度までに積み立てたふるさと寄附金基金を取り崩し、16億4,455万3千円を一般会計へ繰り出しを行っている。今後は、ふるさと寄附金制度の改正により、ふるさと寄附金も多くは望めない状況であり、ふるさと寄附金基金の取り崩し、財源充当については、計画的な行財政運営と財政の効率化を十分に図ってほしい。

⑦ ふるさと寄附金事業の「寄附項目」は、現在「ふるさと寄附金基金条例施行規則」第3条において、「28項目」を規定されている。寄附者が寄附をされるに当たり、事業名を集約し、希望の事業を選択してもらおう方が寄附者の意向をより尊重できるという観点から、整理・見直し等に努めてほしい。

一般質問 町政を問う

一般質問とは、定例会において議員が町の行財政全般について、町と政策討論するものです。令和3年第4回定例会の一般質問は13人が行いました。

各議員のページには、『QRコード』と『SDGsの17目標のロゴマーク』を掲載しています。QRコードからは録画映像をご覧いただけますので是非ご利用ください。（掲載は登壇順）

番号	議員	質問要旨	頁
1	10番 園田 邦広	1. 子育て支援について 2. 学校施設について 3. 町有地の活用について	11
2	3番 大曲 隆則	1. 交通難民支援 2. 災害対策 3. 一般社団法人みやきスポーツコミッション	12
3	8番 牟田 秀文	1. 北茂安B&G海洋センターの手直し工事について 2. 米の需給調整とみやき町農業の振興及び活性化について	13
4	2番 目野さとみ	1. 男性トイレのおむつ交換台について 2. 帯状疱疹ワクチン接種について	14
5	9番 古賀 通	1. 3回目コロナワクチン接種についての各課題 2. 国道264号江見停留所の屋根施設の設置	15
6	15番 益田 清	1. ふるさと納税における返礼品事業について 2. 令和2年度決算中の購入の在り方について 3. 国保税の来年度の動向 4. 見通しの悪い町道対策について	16
7	7番 大石 安弘	1. 保育所待機児童の解消について 2. 医療費高県 NO.1の返上を 3. 横断歩道にフラッシュライトの設置を	17
8	5番 本村 鶴夫	1. デマンドタクシーについて 2. 放課後児童クラブについて 3. 待機児童について 4. 町政について	18
9	13番 平野 達矢	1. 学校教育の方針と将来像	19
10	14番 岡 広明	1. 新年度予算の概要について 2. 下水道事業整備の見通しについて	20
11	11番 宮原 宏典	1. ふるさと納税事業を問う 2. 東尾交差点北側交差点における交通事故対策について 3. 豪雨災害対策について	21
12	6番 中尾 純子	1. 千栗土居公園の整備について 2. 高齢者などの生活支援について	22
13	12番 松信 彰文	1. 豪雨水害防止対策について 2. 高齢化や独居老人対策としてのデマンド交通整備と買い物支援対策について 3. 中津隈東区の企業跡地の先行取得について	23



園田 邦広 議員



問

ゼロ歳児から2歳児までの保育料の無償化を

住民税非課税世帯で保育が必要な子どもは
保育料が無償

答

育て支援のまち」宣言以来、全国では先進地であった。今では、どこの自治体も手厚く支援するよう

になり、みやき町の子育て支援事業の影が薄れてきている。その意味で積極的に取り組むべきだ。

答 子育て施策はさまざまあり、これまでの積み上げによって充実した子育て施策を展開している。近隣の市町の中では一番充実していると思っている。

答 現在の健康・安全を守るため徹底的な対策を講じるべきだ。蛇口の自動水栓化をすることにより水道料金の節減にもつながる。

答 綾部団地跡地は、具体的な活用は決まっていない。住宅用地も含め、企業誘致、観光への活用など有効な活用方法を模索したい。

町有地の活用を
早急に

問 みやき町は平成24年9月に「子育て支援のまち」を宣言し子どもに特化した多くの事業に取り組んできた。令和元年10月より3歳児から5歳児までの保育料も無償化となつている。今後ゼロ歳児から2歳児までの無償化に取り組むべきと思うが考えを伺う。



元気で伸び伸びと遊んでいる園児たち(風の子保育園)

問 新型コロナウイルス感染症が収束しない現在、小・中学

小・中学校の水道の自動水栓化を急げ

財源が必要となる。

答 調定額で年間約7150万円の一般

問 対象者を無償化した場合どの程度の支出増となるのか。

答 現在、小・中学校の蛇口は、1652個あり、うち74個が自動。今後、使用頻度の高い所から計画的に変更していく。



廊下に設置されている手動型の水道

問 綾部団地跡地、西部保育園跡地は、2力所とも有効な住宅用地である。町が区画整備できないか。

答 綾部団地跡地は、具体的な活用は決まっていない。住宅用地も含め、企業誘致、観光への活用など有効な活用方法を模索したい。

問 西部保育園跡地は、平成25年8月、9月に分譲住宅用地として公募型プロポーザル方式による提案を募集したが、いずれも応募がなかった。地元地区および関係課と相談しながら検討していきたい。



大曲 隆則 議員



問

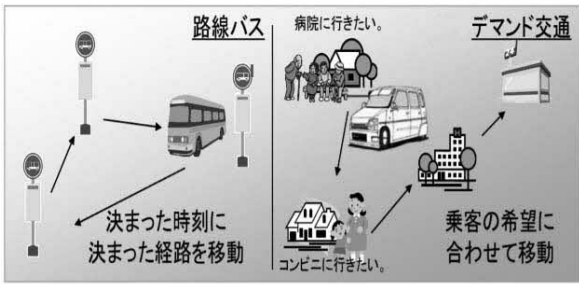
『ドア・ツー・ドア』タクシーの導入を

答

試験運行から始めて本格的な整備を検討

問 みやき町の交通難民支援、交通弱者対策について伺う。

答 現在運行しているコミュニティバスは、乗り入れのない地区への新規路線や運行ダイヤの変更な



ど、現行の運行体制では補えない課題があるのが現状。少子高齢化が進行する現代社会において、高齢者等の移動手段の確保が課題となっており、地域公共交通の重要性がより高まっている。公共交通のサービスの向上、持続可能な移動手段を提供すべく、本町でも新たな交通施策として、ドア・ツー・ドアデマンド型タクシー導入について検討をしている。時期については来年度に実施できるように議

会の意見を頂戴し、有効な移動支援の施策となるよう取り組んでいきたいと考えている。

ない。早い時期に実務者レベルでの作業部会や勉強会を開催し、課題の抽出を行い、令和4年度の早い時期に第2回検討会を開催し、その後、流域地区の区長等地元代表者を含めた協議会を設置し、流域全体で水害を軽減させる治水対策の構築を図っていきたい。また、防災無線が聞こえにくいというご意見に対して、防災ラジオの提案をいただいている。近隣の鳥栖市、久留米市等で導入されており、

災害対策について

問 みやき町独自の委員会の設置は。

答 いつ頃設置するかについては、新型コロナウイルス感染症や8月の豪雨災害の復旧対応等に関係機関の日程調整ができず、今年度においては検討会や実務者レベルでの作業部会等の開催ができてい

防災情報など町から放送を依頼した場合に、他局の放送を受信中や電源を切っている状況でも強制的に緊急放送を受信することが可能。現在、来年度当初予算での計上に向け準備を進めている。

みやきスポーツコミッションについて

問 みやきなでしこクラブについて伺う。

答 みやきスポーツコミッションについては、行政とスポー

ツコミッションがしっかり連携し、みやき町のスポーツ全体を盛り上げていく組織としていかなければならないと考えている。女子サッカーについては、その一番最初のとりかかり口として一生懸命取り組んでいく。財源については、企業版ふるさと納税等を活用しながら、女子サッカーを通じてスポーツを振興したい企業と町がしっかり連携して、今後も発展させていくという将来像を思い描いている。今、一生懸命組織づくりを頑張っているところなので引き続きのご支援をいただきたい。



牟田 秀文 議員



問

B & G 海洋センターの表層塗装剥離はくりの原因は

答

明確な原因の報告書の提出を要請している

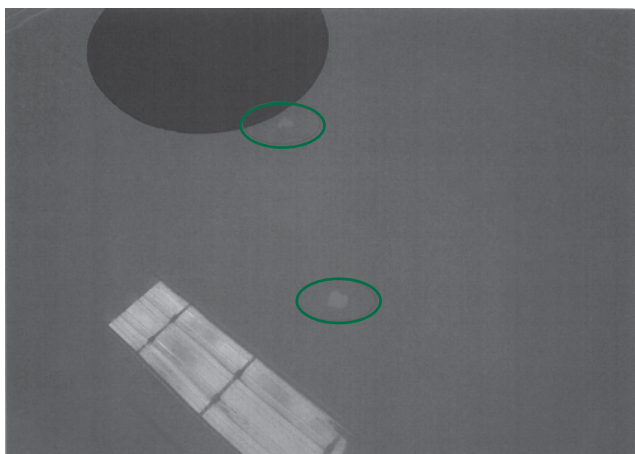
問 令和2年度北茂安B & G 海洋センター改修工事でプール缶体の塗装塗り替えを行った。令和3年5月に開館したところ1カ月を経過した頃より缶体の床面、壁面において直径2ないし4cm程度の表層塗装の剥離はくりが200力所以上発見された。令和3年11月22日から令和4年1月10日までセンターを休館し缶体塗装全面塗り替えの手直し工事を行うという説明があったが剥離はくりの原因を伺う。

答 施工業者から塗装剥離はくりの原因について、施行時の気温、湿度や施設内環境など複数の要因が推測されると説明があった。現在、施工業者に

対して再調査を指示し、明確な原因の報告書を提出するよう要請しており、現時点でも継続的に確認調査を行っている。

全員協議会で説明されたが町議会への報告は事態発生直後にすべきでは。

認は行っていた。議会への説明は、手直し工事の方法や時期を説明できる段階で行わなければと認識していたため、11月16日の説明となった。



B & G 海洋センタープール缶体剥離状況



米の需給調整とみやき町農業振興の活性化について

用米などの新規需要米や園芸作物への転換を推進しており、産地交付金の手厚い配分を計画している。

問 今後の農業の振興および活性化について園芸作物を取り入れた農業が必要と思うが町としての基本戦略はあるのか。

答 取り組みやすい農業環境を作っていくのは行政の役割だ。新たな農業にチャレンジされる方や安定経営を目指す農家の方々を支援していきたい。

問 外食需要の落ち込み等により米の価格が下がっている。農家の所得が減少している現状で今後の経営所得安定対策についての考えを伺う。

答 みやき町農業再生協議会では、飼料





目野さとみ 議員



問

带状疱疹予防接種費用助成を

国および他自治体の動向を参考に検討していきたい

答

町として带状疱疹ワクチンの必要性をどのように考えているか伺う。

答 予防接種の意義は大変大きいと考えられる。健康な方が病気を予防するためにワクチン接種することによって医療費を低減できる面からも必要性は非常に高いと認識している。

問 带状疱疹は加齢により増加し80歳までに3人に1人が発症するという報告もある。今後、高齢化が進むことを考えると緊急を要する事態だ。日本でもワクチン使用が認証されているが、知られていないのが現状。ワクチン接種により带状疱疹の予防、医療費の削減効果が期待できる。大人の感染症を防ぐことが子どもを守り、健康寿命を延ばす取り組みにもつながる。「健康長寿のまち」宣言の本

問 带状疱疹ワクチン接種の周知とより多くの方が予防接種できるように、带状疱疹ワクチン接種への費用助成が必要と考える。町の見解は。



健康長寿のまち宣言

答 任意予防接種の住民への周知についてはホームページやLINE、広報等で啓発しており引き続き分かりやすい情報発信を心がける。带状疱疹ワクチン予防

接種費用の助成は、国の審議の内容、県内他自治体の動向を参考に検討していきたい。

男性の子育てしやすい環境づくりを

問 育児に積極的に取り組もうとする男性が増えてきている。本町の育児に取り組む男性職員が気兼ねなく休みを取得できる環境整備をどう考えているか。

答 本町は「子育て支援のまち」宣言をしている。男性職員の育児休業取得率の

向上に向けた取り組みを進めていきたいと考えている。

問 公共施設の男子トイレでのおむつ交換台は、利便性や衛生面だけではなく、子育てをする男性を応援し、子育てしや

すい環境づくりのためには必要と考える。男子トイレ内へのおむつ交換台の設置状況と今後の設置の取り組みや対応を伺う。

答 おむつ交換台は公共施設において多目的トイレに設置している。男子トイレ内への設置はスペースの確保に問題があり多目的トイレのご利用をお願いしたい。



多目的トイレのおむつ交換台



古賀 通 議員



問

コロナワクチン接種3回目への問題点

答

予約や接種が混乱しないよう
接種券を順次発送する

問 新型コロナ発生から2年経過、ワクチンの2回接種後11月から急速に感染が減少している。三密回避の励行とワクチンの効果である。最近また変異オミクロン株が拡がり第六波の前兆とも見える。これまでの2回接種の経験を通して3回目ワクチン接種を円滑に実施するためにどのように計画されているか。

答 国の方針や指示が混乱する中で現場は町内医療機関などと連絡調整を重ね、

役場全職員、区長・民生委員はじめ関係機関、議会議員の協力でなんとかこの難局を乗り越えたことに感謝している。1回目・2回目接種を推進する中で発生し

てきた課題や今後の対応については以下の通り。
①5月10日から予約を開始し電話やネット回線は混乱したがその都度丁寧に対応した。電話を10回線



コロナワクチン接種会場(こすもす館)

②3回目接種の対応として8カ月経過された方から順次、数日間の間隔を空けながら接種券を送付し、予約受付を開始していく。
③ワクチンはファイザー社製とモデルナ社製の交互接種ができるものの供給がどうなるか不明。
④感染予防効果は、2回目接種から1カ月以内で88%、5カ月を過ぎると47%に

に増設。ネット予約もつながりにくかったためサーバー容量を見直した。
⑤一般の高齢者等の3回目接種は1月下旬から予約受付、2月下旬から個別接種を開始予定。2月から5月までの4カ月間は月に四千人前後の方を計画。
⑥三根農村環境改善センターを集団接種会場にと要望があったが住民や医療スタッフの安全と利便性を総合的に判断しこすもす館およびメディカルコミュニケーションセンターで実施。

江見線バス停に屋根の設置を

問 本分にお洒落なバス停ができた。江見バス停は雨ざらし吹きさらしで椅子が2脚あるだけ。事業者か行政かいずれか、生活者の立場で屋根を設けて欲しいと要望があった。

答 当該バス停については、運行事業者である西鉄バスに、上屋の設置について要望していきたい。



本分バス停



益田 清 議員



問

(株)みねCC・売上5億1千万円、利益は町へ返還を

答

(株)みねCCは決算の提出に応じない、対策を検討したい



問 町は平成30年度に168億円の寄附額を集めた。返礼品納入業者や商品・返礼率など疑念の声が寄せられた。前町長に情報開示請求を行ったが黒塗り回答だった。岡町長は今回全面解除し公開した。当時の副町長が社長である返礼品納入会社(株)みねCCは5億1千万円、前町長の友人・親族関係が役員会社も相当売り上げていた。返礼品で一番高額なものは「ロマネコンティ高級ワイン」375万円。

その他「アマゾンギフト券80万円で九州地域の特産品を扱う」等、高額ギフト商品・返礼率が高いものが多数あった。商品採用・価格、返礼率は前町長の一存で決められていたのか伺う。

答 商品を返礼品として取り上げる際は、業者から返礼品の新規提案がなされ、見積内容等が内部で審査され、前町長の指示の下、返礼率も含め決定されていた。

問 寄附額のほとんどが税控除の対象となり、そして商品が

もらえる。商品価格が高額な、返礼率が高い、お得なものに寄附が集中したと想定される。そういう商品を特定事業者に有利になるよう振り分けていたのではないか。ふるさと寄附金は、学校給食費無償化等のために使っている。(株)みねCCの利益はすぐに、町へ返還すべきだ。

答 (株)みねCCの利益等の収支は、文書で提出の依頼を行っているが回答はない。できる範囲で調査を続けていく。

令和2年度決算の問題点
「加湿器・電解水」
「洗たくマグちゃん」

問 加湿器と電解水は(株)みねCCを通して随意契約で高く購入していた。コロナ感染防止対策と云うが根拠もなく加湿器570台1215万円と、付随して使う電解水に673万円を支出。電解水は地区など貸与用に50個(1個20ℓ)購入し現在45個の在庫がある。押し付けられ購入した無駄遣いだ。令和2年度決算には反対する。また、前

町長は(株)宮本製作所と連携協定で(株)みねCCを特別代理店として洗たくマグちゃん、ベビーマグちゃんを広く販売。また、ベビーマグちゃんはみやき町の出生祝い記念品となっていた。消費者庁はこの洗濯補助用品などの広告は根拠がなく景品表示法違反に当たるとした。(株)宮本製作所はそのことを認め、「開けてない商品の返品と返金を」呼びかけた。(株)みねCCへ同措置についての指導・対応を行うべきでは。

町道改修

問 中原小学校前バス停付近、町道原古賀中川原線起点付近は狭く、道路改修が求められる。地権者へお願いできないか。

答 地権者へお願いし来年度実施したい。



見通しの悪い町道



大石 安弘 議員



問

保育所待機児童の解消を

先進事例を調査し待機児童ゼロを目指す

答

問 トップダウン方式ではなく住民の健康意識を高め、ボトムアップにつながるよう積極策を望む。

答 合併以来、ほぼワーストに位置している。住民の健康意識を高め、ワーストの座を返上したい。

問 千葉県流山市は年間三千人も人口が増えているが、独自の政策で待機児童ゼロを実現。先進地から学ぶことで解消を図ってもらいたい。自説としては、子どもが一歳になるまでは、保育園に預けなくても国の責任において保護者への支援を充実させることで待機児童解消につながるのか。

一人当たり医療費 県内ワーストワンの返上を

問 広報みやき12月号に「国保市町別一人当たりの医療費」のグラフがあったが、いつ頃から県内で一番多くなっているのか。令和2年1月に議員研修に行った宮崎県日向市は病気にならないための健康食、栄養バランスを

答 平成29年度から3年間は上昇していたが、昨年はコロナの影響で若干下がった。しかし県下ワーストに変わりはない。ワーストの座を返上するため特定健診の受診率向上、疾病予防対策、過大な医療機関への依存抑制、健康増進・後発医薬品普及対策などを展開し、国保被保

横断歩道にフラッシュライトの設置を

問 最近、横断歩道における交通事故が多発している。ドライバーに注意を知らせ徐行を促すためのフラッシュライトの設置を。

答 雨天時や夜間は道路標識が見えづらいため発光するライオン式路面表示材などを検討を進めていく。

問 保育事業者誘致や定員枠の拡大を図っているのに待機児童がなくなるらないのはなぜか、どこに問題があるのか。出生者数の推移等のデータをj知る中で解消の糸口を見つけないか。

答 待機児童数等の推移は下表のとおり。待機児童は平成29年より発生。潜在待機児童は平成31年より集計。利用定員数は平成25年と比べ令和3年度は、2884人増となっているが、利用定員以上の申込みとなっており、ハード面が追い付いていない。

待機児童関係資料

種別	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
① 出生数	172人	176人	175人	183人	198人	211人	196人	191人	213人
② 就学前児童数(0歳児~5歳児)	1,119人	1,103人	1,093人	1,144人	1,165人	1,198人	1,319人	1,366人	1,391人
③ 待機児童数	0人	0人	0人	0人	4人	8人	16人	13人	3人
潜在待機児童数	-	-	-	-	-	-	27人	43人	19人
④ 利用定員数(町内保育施設)	530人	530人	590人	590人	590人	590人	690人	701人	814人

※待機児童および潜在待機児童数は4月1日現在の数値。出生数は前年10月1日~9月30日の数値。

問 千葉県流山市は年間三千人も人口が増えているが、独自の政策で待機児童ゼロを実現。先進地から学ぶことで解消を図ってもらいたい。自説としては、子どもが一歳になるまでは、保育園に預けなくても国の責任において保護者への支援を充実させることで待機児童解消につながるのか。

答 待機児童解消のため三根校区の月影幼稚園の認定こども園移行、北茂安校区に定員百人の認定こ

問 広報みやき12月号に「国保市町別一人当たりの医療費」のグラフがあったが、いつ頃から県内で一番多くなっているのか。令和2年1月に議員研修に行った宮崎県日向市は病気にならないための健康食、栄養バランスを

答 平成29年度から3年間は上昇していたが、昨年はコロナの影響で若干下がった。しかし県下ワーストに変わりはない。ワーストの座を返上するため特定健診の受診率向上、疾病予防対策、過大な医療機関への依存抑制、健康増進・後発医薬品普及対策などを展開し、国保被保

問 最近、横断歩道における交通事故が多発している。ドライバーに注意を知らせ徐行を促すためのフラッシュライトの設置を。

答 雨天時や夜間は道路標識が見えづらいため発光するライオン式路面表示材などを検討を進めていく。

問 トップダウン方式ではなく住民の健康意識を高め、ボトムアップにつながるよう積極策を望む。

答 合併以来、ほぼワーストに位置している。住民の健康意識を高め、ワーストの座を返上したい。



本村 鶴夫 議員



問

デマンドタクシーの開始時期は

答

来年度中できるだけ早期の実施に努める

問 高齢者や障害をお持ちの方などが日常生活において不可欠な買物や通院など外出できるような移動手段の推進が求められている。9月定例会の一般質問でデマンドタクシー導入についてのアンケート等を実施し導入に向けた検討を行っているとの答弁だったが、その後の進捗状況および具体的にいつから始めてもらえるのかお伺いする。

答 8月から11月にかけて公共交通に関するアンケートを実施

し、65歳以上を対象に995人の方から回答を得た。現在、集計を行うとともにどのような運行形態が適するか検証を行っている。関係機関との協議を必要とするが来年度中できるだけ早期に実施できるように努める。

答 アンケート結果に基づき想定利用者数を算定し、想定される利用回数や移動距離から積算し経費

問 デマンドタクシーの運行にかかる経費をどのように検証されているのか。

を算定している。持続可能な高齢者等交通弱者の移動支援が図られるよう財政部局とも十分な協議を行っている。

放課後児童クラブについて

問 支援員は何らかの研修や講習を受けているのか。



答 放課後児童クラブは1年生から6年生までが利用でき、現在の利用登録児童数は左表のとおり。

ひまわり児童クラブ (中原小)	139名
しげやす児童クラブ (北茂安小)	149名
ちくし児童クラブ (三根東小)	59名
いずみ児童クラブ (三根西小)	52名

児童クラブの支援員は、室長3名と支援員43名の計47名で実施。支援員43名中28名が認定資格者の研

修を終了。年次計画により本年度は5名が研修を受講中。子どもたちが安全安心に過ごすことができよう環境を整えるとともに支援員の質の向上にも努める。

保育所等の待機児童解消について

問 現在、待機児童は何名いるのか。

答 11月1日現在の待機児童数は左表のとおり。

0歳児	10名
1歳児	2名
2歳児	2名
合計	14名

問 新築中の月影幼稚園(三根校区)が完成すれば待機児童は解消するのか。

答 新築中の認定こども園は利用定員75名の予定で来年度の申込状況により園で保育士の配置を設定される。待機児童は、申込者の希望の園の状況、保育士等の配置および施設の面積要件等で毎年変わる。また、申込者数が多い年齢や少ない年齢によっても変わるため今の段階では待機児童が解消するかは回答できない。待機児童解消の根本的な対策として、施設の受皿確保と保育士確保について事業の推進に努める。

他に、『町政』について質問した。



平野 達矢 議員



問

小中学校教育方針と将来像

子ども満足の学校の実現に取り組みたい

答

通級指導教室に在籍、入級しており、また、通常学級で支援の必要な児童・生徒が一定数在籍しており、その一人一人に個別の支援が必要である。

町で雇用している生活支援員、教諭補助の先生により支援を受けているが、支援を必要とする児童・生徒が増加しているため、増員もお願いしたい。

問 小中一貫校、または義務教育学校について導入計画の可否、教育委員会、執行部での検討は。

答 小中連携教育の指定校事業を中学校区ごとに二年間ずつ指定し実践中である。今後、小中一貫教育、一貫校、義務教育学校について研究、検討したい。

工夫を重ね児童・生徒・地域の現状や課題を捉え、家庭や地域社会と協力して教育活動のさらなる充実をすることが将来像である。

問 先生方の教育の現状、今後の指導に教育委員会の考えは。

答 初任者研修、三年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修、校長、教頭、教務主任研修など職務に応じた研修を計画的に行っている。今後は確かな力量と熱い情熱、豊かな人間性を兼ね備えた魅力

ある先生と教職員組織で教職員満足の学校を育てていきたい。

問 現時点での小中学校現場の問題点、対応状況を伺う。

答 プログラミング教育や外国語教育等新しい教育課題への対応と働き方改革で教職員の負担軽減。支援を必要とする児童・生徒が約一割で特別支援学級および

一人一人の可能性を開花させる教育と社会の中で生きる力を体得させること。また、個性の伸長や基礎作りと教育の統一性や教育水準を維持する。我の世界と我々の世界を生きる力を育て、各学校が創意

について伺う。まず、憲法その他の法令には義務教育という言葉はなく、普通教育という言葉で定義されており、学校教育法の中で町が小中学校の目的を定め教育を行っているが、みやき町の義務教育の目的、意義そして最終的な目標は。

答 社会の形成者として共通に求められる最低限の基盤的な資質の育成と教育を受ける最小限の社会的保障。つまり個人の個性や能力を伸ばし、人格を高め、一

問 町内小中学校において定住促進に合わせICT機器導入等、将来の子どもたちの教育施策により学校教育施設の充実に力を入れ、県内トップの教育環境を整えられた。しかし、教育環境が充実した中で教育の中身について現状はどうなのか。みやき町の教育に対する方針・将来像をしっかりと描き理想の教育の実現に向けて教育現場がその責務を果たさなければならぬと考える。そこで次の4点

答 社会の形成者として共通に求められる最低限の基盤的な資質の育成と教育を受ける最小限の社会的保障。つまり個人の個性や能力を伸ばし、人格を高め、一



答 初任者研修、三年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修、校長、教頭、教務主任研修など職務に応じた研修を計画的に行っている。今後は確かな力量と熱い情熱、豊かな人間性を兼ね備えた魅力



答 小中連携教育の指定校事業を中学校区ごとに二年間ずつ指定し実践中である。今後、小中一貫教育、一貫校、義務教育学校について研究、検討したい。



岡 広明 議員



問

新年度（令和4年度）予算を問う

答

財政の正常化を踏まえ新しい目標へ

問 今年度は選挙公約に対する予算的な事業が見えない。限られた予算の中ではあるが町民の目線に沿って声をしっかりと受け止め町政繁栄に早急に取り組むべきではないのか。

新年度予算編成の概要について選挙公約を問う。

- ①子育て支援
- ②高齢者支援
- ③農産業改革

答 進捗している事業もある。

- ①小児科病院は町内
- ④医療機関があり医療法に基づき開設が

可能。保育所待機児童ゼロは、保育所等の新設および保育士等の人材確保に取り組む。



風の子保育園

②高齢者世帯数47%を占めている。デマンド型タクシーの導入、買い物弱者に支援する移動販売車は令和4年度中、早期

に実施できるよう取り組む。



移動販売車(大分県中津市を視察)

③地場産品の開発事業の取り組み、月一回マルシェの開催や農業にチャレンジする新規就農者を支援していく。

問 みやき町第2次総合計画の中で令和4年度より後期計画

になる。財政計画をしっかりと定め、ふるさと寄附金制度もいつまで続くかは不明であるが特定財源として重要である。今後も安定した財政運営の取り組みは。

答 施策の展開に当たり職員全員の頭脳を使った町政運営を目指す。慣例、固定観念にとらわれることなく経費削減に努める。

下水道整備の見通しが不明

問 未整備地区の町民の方はいつ供用開

始できるのか待ち望まれている。計画目標年まで完工できるのか疑問である。供用開始、現工事地域と未整備地域は。

答 見直し後、完工目標は、令和7年度で現整備67%である。一部供用を含め北茂安(東尾地区他6地区)



下水道工事の様子

問 家庭内公共汚水升整備済みで本管に3年以内に接続となっているが措置は。

答 早期接続への周知を図っている。

問 事業認可区域以外への対応は説明等が不足している。整備事業の遅れも生じているのでは。

答 最終の第4次事業認可区域(未整備計画地区全部)を申請中で、認可承認が取れたら説明する。



宮原 宏典 議員



問

『株みねCCC』の経営状況を調査せよ

答

今後も町としての対応を検討していきたい

を確保していただいている。今後は、道路上に凹凸の塗料や看板、フラッシュライトなどを設置していただきたい。

答 路面標示は至急再塗装を行い、自発光表示や突起付きの白線による振動で注意を促すものなどを検討したい。

東尾交差点北側の交通対策について

問 ボランティアの皆さんのおかげで町民、学童の交通安全



冠水した町道中津隈市原線(一軒屋交差点西)

答 治水対策専門部署設置は必要になってくるので前向きに検討したい。

- ③遊水地および放水路の指定区域。
- ④浸水常しゅう地への高上げ移転補助、ポンプ増設等。

答 第三者委員会は検討に入りたい。

豪雨災害対策

問 地球温暖化の進行により被害続出、幹線水路水田の遊水地。「水を制するものは国を制する」のごとく、被害の最小化を目指して次の4点を提案する。

- ①治水対策専門部署設立。
- ②開発の区域指定。



東尾交差点北側の交差点

問 まだ、要項見直しできていないのか。町長の特別に認めるなど全部見直しを。

答 他自治体を参考に見直しを図る。

問 株みねCCC返礼品納入額は黒塗りが消され5億円超は驚きだ。前回の答弁では、町は株みねCCCの経営状況を調査すると回答されていたが結果報告を求める。

答 (株みねCCC)の経営内容は書類での提出を依頼したが応じることができないとの回答であり、現時点で把握できていない。

問 ふるさと納税返礼品納入業者募集要項見直しはできているのか。

答 令和2年7月にふるさと振興協会と

ふるさと納税返礼品納入業者募集要項見直しはできているのか。

副町長の兼業兼職の問題はないのか。町当局は第三者委員会



中尾 純子 議員



問

千栗土居公園の西側遊歩道の整備を求める

答

雨上がりで歩行が困難な際は歩道を活用してほしい

移動スーパーマーケットについて

問 6月議会でも

質問したが、(株)通販王国が移動販売をやってもよいという返事。早く進めるための予算を付けること。また、コロナ禍で披露する場が少なくなった文化連盟とのコラボはできないか。地域の皆さんに楽しんでほしい。

答 現在、(株)通販王国と協議中。みやき町にふさわしい移動販売を令和4年度中に実施したい。文化連盟の参加については、販売は屋外のため屋外で実施できるのであればご協力いただきたい。

町としても高齢者の移動支援は喫緊の課題と捉えており、開始時期は来年度中に実施できるよう進めたい。また、コミュニティバスの見直しについては、デマンドタクシーの試行運行を行いながら検討していきたい。

「デマンドタクシー」とは

バスとタクシーの良いところを兼ね合わせた市区町村が運営する公共交通機関。

デマンドタクシー
(玄関から玄関へ)

問 アンケート回収の結果は。コミュニティバスを利用される方もいるが空車の時もあり、地域によっては見直しも必要ではないか。また、デマンドタクシーの開始時期は。

答 アンケートの調査結果を基に検証しており、移動支援が必要な方の利用度、運行にかかる費用などを算定しつつ関係機関との協議を行うていく必要がある。

事、水路整備工事、トイレ改修工事等を実施。令和2年度は視点場設置工事、東屋補修工事を実施。令和3年度は雨上がりでも歩行が可能となる遊歩道を公園東側に整備。遊歩道整備事業に対し、国の補助金はない。

ニティセンターに併わせ遊歩道を整備」ということだった。今年12月東側のみ遊歩道ができたが、西側遊歩道の整備は。

答 地元の意見等に基づき複数年計画で事業を実施している。補助事業を活用し、蓮池内の浚渫工



整備された東側の遊歩道

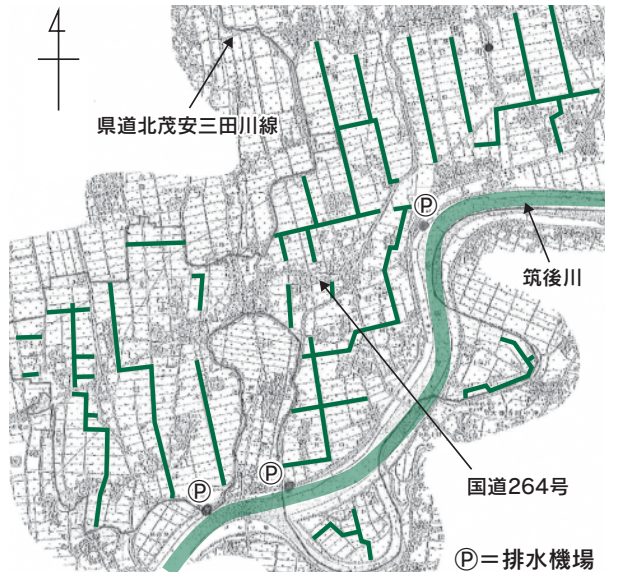


視点場



西側遊歩道

幹線水路配置図



問 昨夏の大雨は県内で千ミリ超を記録し多大な被害をもたらした。本町でもいたる所で越水、冠水被害が見られ、北部でも山崩れが発生し

答 昨夏の大雨に



松信 彰文 議員



答

問

最重要課題だ

幹線水路の事前放水で水害防止を

【各土地改良区の幹線水路の状況】

	延長 (m)	上幅 (m)	下幅 (m)	深さ (m)	容量 (m ³)
北茂安	11,204	16.0	4.0	3.0	336,120
三根東	10,255	22.0	8.0	3.5	538,388
三根西	11,218	22.0	10.0	3.0	538,464
土井外・坂口	3,089	10.0	4.0	2.0	43,246
合計	35,766				1,456,218

●東京ドーム1杯分≒124万m³ ※1m³=1t

た。近年は大雨で筑後川水位が増嵩し、逆流を防ぐための流入河川の排水門閉鎖で内水氾濫が拡大している。

よる住宅被害は半壊1、床上浸水7、床下浸水82の計90戸。(平成30年度被害は床下浸水19戸)

問 現時点で最も効果的な本町の水防対策は農業用幹線水路の事前放水だ。また、今後の対応策として気象情報と連動したAI(人工知能)による排水門の自動開閉操作への移行等に万全を期し町民の命と暮らしと財産を守ってほしい。

答 全力で取組む。水害の防災減災事業は最重要課題だ。町・県・国で緊密な連携を取る。



十文字川上流 石貝堤(石貝区)



通瀬川上流 お茶屋の堤(白石区)



老朽化で閉鎖中の旧江口排水機場(東分区)



整備改良工事中の幹線水路(中津隈東・西区)

宇宙旅行の夢

昨年12月20日、日本の民間人として初めて国際宇宙ステーションに12日間滞在した会社社長が無事帰還。世界で10人目だそうです。

また、これより前の7月にはアメリカの民間会社が打ち上げたロケットに乗り組んだ大富豪たちが宇宙旅行を楽しんだとのニュースもありました。

新しい宇宙旅行への幕が開いたようです。私たち一般人が宇宙ステーションに行く「宇宙パック旅行」の実現も近いかもしれません。



みやき町議会議員選挙

任期満了による、みやき町議会議員選挙が次の日程で実施されます。

告示

令和4年2月15日（火）

投・開票日

令和4年2月20日（日）

みやき町が合併して5回目の議会議員選挙です。

議員定数16人、投票所8カ所（中原校区2・北茂安校区3・三根校区3）で執行されます。

今後4年間を付託する議員選挙です。あなた自身の意思で清き一票を投じてください。

大事な投票、忘れずに！



～議会を傍聴しませんか～

令和4年 第1回みやき町議会定例会(3月)会期の予定

3月7日(月)～ 24日(木)

一般質問 3月17日(木)、22日(火)、23日(水)

本会議の開会は午前9時30分です。

※この会期日程等は予定であり、変更となる場合があります。

最新の日程はみやき町ホームページまたは議会事務局（94-5728）でご確認ください。



編集後記

令和4年の目標は一日も早いコロナ禍の収束です。その上で、暮らしの脱炭素化の推進や海洋汚染の防止などの地球環境の向上、貧困や飢餓の絶滅などの人間社会の改革に目を向けて行きたいと思います。

(松)



祝 成人!! みやき町成人式(1月9日)

◎広報編集委員会

委員長 松信 彰文
副委員長 目野さとみ
委員 園田 邦広
委員 古賀 通
委員 中尾 純子

発行/佐賀県みやき町議会 編集/議会広報編集委員会

〒849-0101 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀1043 TEL 0942-94-5728